

PASSAGES

パッセージ

北海学園大学経営学部報
● キャンパスライフ編 ●



2011
Vol.

16

新就職氷河

依存型人間からの脱却



大平義隆教授

60.8%

これは文部科学省『学校基本調査』から明らかになった2010年春の大学卒業者の就職率です。

つまり、この年の春に大学を卒業した約4割の学生の就職先が見つかっていなかったことになります。

この数字はここ5年で最低の就職率です(左下図)。

そういった学生の選択肢は

卒業を1年遅らせるためにわざと留年する「就職浪人」か

大学院に進学するか、覚悟を決めて卒業して就職活動を続けるかです。

この現状を踏まえて、北海学園大学の就職部長である、

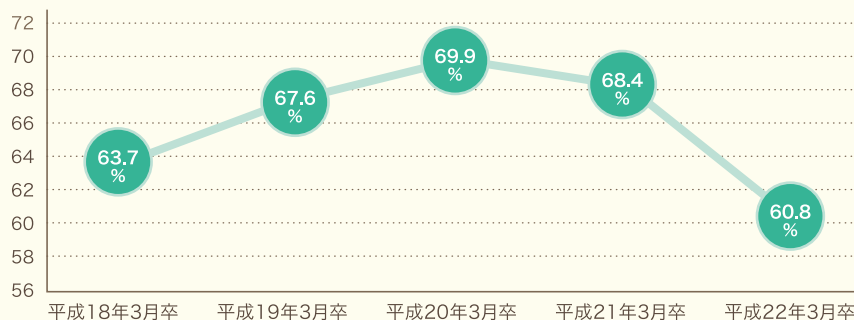
経営学部の大平義隆教授にお話を伺いました。

見えてきたキーワードは「依存型人間からの脱却」です。

広がる格差 | 地方学生の現状

「就職格差」

■就職率の推移 文部科学省 学校基本調査より(平成22年度速報値)



これは地方学生と首都圏学生との就職活動における格差を表す言葉です。地方の大学に通いながら、東京や大阪の企業を志望する学生への負担はかなりのものがあります。大企業は地方での採用活動にあまり熱心ではないため、学生自らが足を運ぶしかありません。たった数分間の面接のために、学生は地方と大都市を行き来するので。そうなると、空港から試験会場に直行し

期



——現在6割程の学生しか就職できていないという、厳しい状況ですが、その背景にはどのような問題があるのでしょうか？

色々な原因があると思いますが、重要なものに「企業と学生のミスマッチ」があるでしょう。日本の企業側が求める人材と、多くの日本の学生の質とが、離れていっているように感じます。今の学生の多くは、己の人生のなかで、周りや社会に物事を決める価値を依存し、自分の物事を決める価値で意思決定をするのではなく、むしろ、状況や社会のままに生きてきた人が多いように感じます。しかし、企業が求めている人材は自分の目標・目的を持って、自分の責任で行動できる自律型の「大人」へと変わってきました。自分の明確なビジョンを持ってないまま、就職活動の時期を迎えてしまった学生は、このままだといけないと知り、不安を感じているでしょう。これからは「自分で物事を考え、判断し、行動する、自律した学生」が求められているのだと思います。

——これから選考が本格的に始まりますが、学生はどこに気をつけられれば良いのでしょうか？

まず面接ですが、面接官と対等な気持ちで臨むことが大切です。よく必要以上に相手に対してへりくだりすぎたり、自分を低く感じたり、緊張しすぎてしまう場合がありますが、企業が求めているのは、互いに大人同士の取引ができる学生です。したがって「何をし

たいのか?」、「自分は企業に対して何を提供できるのか?」という自己主張の部分をアピールできることが重要です。そのためには、この点に集中して十分練習をして慣れておくことです。

適性やSPI試験の対策を怠る学生が多いですが、いけません。全ての会社が試験をするわけではありませんが、中学レベルの問題と侮らずに、しっかり基礎力をつけていってください。どんなに面接に自信があっても、試験で落ちてしまえば元も子もありません。

——この先、5年後の就職状況はどのようになるとお考えですか？

現在、円高の影響を受け、積極的に海外へ事業展開している企業は順調に業績を伸ばしています。今後、国内でより大きな組織に強く依存している企業は再生を余儀なくされ、企業も「自律型の事業展開」が求められます。人材は依存的ではられません。

北海学園大学では、このような動きに対応するため、2011年度の入学者から「キャリア・ガイダンス」という新しいプログラムを導入します。これは3年生になってからではなく、早いうちから個人をしっかりと自覚させ、キャリアについて考えさせるものです。外部の講師とノウハウに頼るのではなく、北海学園大学就職部の独自の力で求められる人材を作ります。

——ありがとうございました。

という言葉を知っていますか？

でも頭が働かないなどの肉体的負担もさることながら、飛行機で往復するために経済的負担も大きくなります。

面接が多く行われる3～5月の間には、友人数名とウィークリーマンションを借りる地方学生が増えています。連日行われる面接へ、その都度飛行機などを利用して行くよりも安上がりで、時間的制約も軽減されます。しかし、それでも家賃や生活費、交

通費などを合わせるとその期間で約30万円近くはかかってしまいます。そのため、就職活動を始める前にアルバイトで就活資金を貯めておくことが大都市での就職を望む地方学生にとって常識になりつつあります。そうでもしないと地方学生にとっては大都市で就職活動を行うことが厳しいからです。

地方学生は「都会の学生の就活は早すぎる」と口をそろえて言います。早い学生は、

3年生の夏に開かれるインターンシップに参加するために、6月頃から就職を意識し始めます。それを終えて秋になると、企業説明会がはじまり、スケジュールは次々と進んでいきます。地方学生は、授業を休んで高い交通費を払ってまで企業説明会に行くかどうかを考えている間に、就活に乗り遅れてしまうのです。

2010年11月13日 『週刊東洋経済』より

Toyohira Think Tank

豊平シンクタンクの内側

シンクタンク[think tank]

さまざまな領域の専門家を集めて、社会開発や政策決定などの複合的な問題や未来の課題を研究する機関。



シンクタンクくん ▶

経営学部のひっそりマスコット。大きな脳で大量の情報を処理し、体のタンクで保存する。

シンクタンクくんの一日

24:00 就寝
9:30 起床



ここでは
経営学部で学ぶ授業が
日常でどう生かされているかを
経営学部のひっそりマスコット
「シンクタンクくん」と一緒に
紹介します！



23:00
春休みの
予定表を作る

もうそろそろ春休みなので、ボクと友達と2人で予定を立てました…



パソコンを使い、予定表を見やすく作ることができました

エクセル

【情報リテラシー&データ解析】

表計算ソフトのことで、企業などで複雑なデータ処理を行うのに適した構造になっています。私たち学生もプライベートでもよく使います。グラフも簡単に作ることができますよ！



10:00 朝食

寝坊をしたため、朝食を食べ損ねてしまいました。そこで大学生協で朝食を購入することに…



このメーカーの飲み物は他のメーカーの飲み物に比べて安い!! これ買おう!

コストリーダーシップ

【経営戦略】

自らがライバル企業より安い価格を実現して競争優位を保つ戦略です。低コストを追求することで、価格や収益性でライバル企業を圧倒し、シェアと収益の成長を両面で達成することを目指します。



22:00 帰宅

ナント!!今日はアルバイト先の給料日でした。給料から今月の支出を引き、残ったお金をボクの貯金に回しました。そして今日…



1日に使った支出を計算し、おこづかい帳につけました

財務諸表

【会計リテラシー】

企業などが業務を行うことによって発生するお金の動きを記録していく方法。

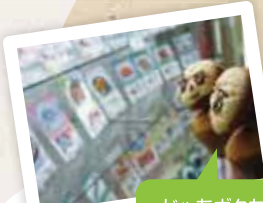


10:40 授業開始



12:10 昼食

友達と学食でお昼ごはんを食べました。友達と何を食べるか話していたところ…



じゃあボクもハンバーグにするわ!!

同調行動

【社会心理学】

個人が集団や他人の設定する基準や期待に沿って行動を変化させることです。つまり、みんなと同じ行動を取ろうとしてしまうことです。



17:00 アルバイトに行く

今日はケーキ屋さんでのアルバイトの日。ボクは、大学1年生からずっと続けているから2年になります。実は今日から…



店長「君は長い間働いてくれているから今日から時給UPするよ」

ありがとうございます。これからも仕事がんばります!

外発的動機づけ

【経営組織】

仕事以外の給料や昇進、表彰などを用いて仕事へのやる気を高めること。人をやる気にさせるためには「アメ」と「ムチ」といわれますが、それが外発的動機づけの典型です。



ありがとうございます! 何だか得しちゃった

サンプリング

【マーケティング・コミュニケーション】

企業や団体、ブランドなどが試作品などのサンプルを配布する活動、行為のことを言います。企業が生産した製品を消費者に知ってもらうため、購入につなげるためのプロモーション活動の1つです。



15:00 友達とショッピング

今日は友達と化粧品を買いにデパートに来ました。たくさんの種類があって迷っている…

販売員「こちらは商品のサンプルとなっているので、よろしければお使いください」

シンクタンクくんがなぜお菓子?

これは表紙の部分と関係しています。表紙は「お菓子の家」の写真になっていますが(その理由は編集後記に書いています)、シンクタンクくんが住んでいる家を表しています。家をお菓子で表現しているので、それに連動させて、ここではシンクタンクくん(とその友達)もお菓子になっているのです。





経営学部3年生
6人が参加しました

札幌合同大学祭

Sapporo UniFes 2010

in大通公園



Sapporo UniFesとは…?

2010年10月24日(土)、24日(日)の2日間、札幌市の大通公園6~7丁目にて開催された札幌圏の大学に通う学生が日々の大学生活について、市民にアピールする今回が第1回目の記念すべきイベントです。学ぶ場所も、学ぶことも違う札幌の大学生、それが1つの場所に集まり、それぞれの活動を発信しよう!それがUniFesです。

参加する きっかけ

前回、私たち経営学部の学生が制作に携わった「Passages Vol.15」で行った企画「初夏のファッションチェック」を見た主催者の方から、私たちにぜひUniFesに参加してほしいとのオファーがありました。就職活動も本格的に始まり、忙しくなり始めた私たちは参加するかどうか迷っていましたが、「せっかくのチャンス!やってみよう!」ということになり、今回は北海学園大学を代表して経営学部3年生の有志6人が参加しました!(左の写真の6人です!)今回、私たちはUniFesの中の「まるわかり!大学図鑑」*という企画に参加しました。

*「まるわかり!大学図鑑とは」… 大学生活を大学生の目線から高校生に伝え、高校の進路指導室やオープンキャンパスでは感じることの出来ない雰囲気味わってもらおう企画です。

本番に 向けて

①企画の話し合い/Passages Vol.15で行ったファッションチェック、そして来場者の夢調査に決定!

「全学部のファッション&持ち物チェック&夢調査!!」

大学の主役は学生であり、学生あってこそその大学です。「大学生」ってなかなかイメージつきにくいですよね??そこで北海学園大学にはどのような学生がいるのか?をファッションと持ち物を通じて高校生のみなさんに伝えようと思いました。オープンキャンパスや学校案内パンフレットでは分からない大学生の裏事情を私たちが調査しました。また、夢調査では来場してくれた方に今の夢を書いてもらいました。このUniFesの目的でもある交流できる場を作れないか?と考え、来場者に参加してもらえらる企画として夢調査を用意しました!

これらの企画をパネルにした掲示物として表現することにしました。

②取材/学生への取材をスタート!!取材場所は学生がよく集まる学食にしました。…が、みんな恥ずかしがってなかなかOKしてもらえません。なんとか取材の了解を得て、簡単なアンケートを記入・写真撮影にも協力してもらいました!キャンパスが違う工学部の学生さんを探すのにとても苦労しました。最終手段は自分たちの友達に頼み、人脈の大切さを感じました。

③印刷/撮影した写真をパソコンに取り入れて印刷しました。…が、途中でインクが無くなるハプニングもありました!出来上がった写真を見て、改めて学園生はおしゃれな子が多いと思いました。

④貼り付け/写真を印刷し、それをダンボールに貼り付けました。ダンボールは大学生協さんからゆずってもらいました!また、大学公認のイベントではないため、活動場所がなく、探すのに苦労しました。

⑤装飾/掲示する際の装飾品を作成! みんな不器用ながらも一生懸命作りました!

イベント 当日

2日間とも天候にも恵まれ1万人以上の方が来場しました。高校生や札幌市民はもちろんですが、その中には北海学園大学のOB、OGの方々も来られ、学園の歴史の流れを感じることができました!!

UniFesを 終えて…

今回、このUniFesの参加を決めて、準備する期間が1カ月弱と少なくいろいろ大変でしたが、少ない人数で協力して取り組むことができ、それが成功につながりました。そして、このUniFesで「報・連・相(報告・連絡・相談)」の大切さを感じました。他大学との情報の伝達ミスにより、作業に無駄が出てしまったこともあったので、直接話し合えない分、こまめに連絡を取り、意思の疎通を図ることが重要です。このUniFesを通して1人でも多くの高校生が北海学園大学へ行きたい!と思ってもらえるのなら、私たちはとてもうれしいです。

冬の

Fashion Check

オシャレな学園生に学校から
プライベートまでインタビューしちゃいました!



貴明くん【右】

- 所属サークル 広告研究会
- 持っている資格 全珠連 珠算3段
- バイト ショップスタッフ
- 好きな芸能人 片瀬那奈
- 好きなブランド KLASICA
- 好きな雑誌 SWITCH
- 2010年を一文字で表すと?
「変」…大学の転学など
生活が大きく変わったから
- なぜ経営学部を選びましたか?
ショップを開くため
経営・市場について学ぶため



健斗くん【左】

- バイト 焼肉店
- 好きな芸能人 宮崎あおい
- 好きなブランド 無印良品
- 好きなマンガ 健太郎物語
- 2010年を一文字で表すと?
「山」

1年



舞さん

- 所属サークル 十月祭実行委員会
- バイト 居酒屋
- 好きなブランド こだわりなし
- 好きな雑誌 Zipper
- 2010年を一文字で表すと?
「忙」…色々忙しかった
- なぜ経営学部を選びましたか?
経営に興味があった

1年



涼太くん【右】

- 所属サークル 軟式野球部
- バイト レストラン 居酒屋
- 好きな芸能人 宮崎あおい
- 好きなブランド PUNK DRUNKERS
- 好きな雑誌 Samurai magazine
- 2010年を一文字で表すと?
「楽」…楽しいことがたくさんあったから
- なぜ経営学部を選びましたか?
経営を学びたいから

達哉くん【左】

- 所属サークル サッカー部
- バイト 居酒屋
- 好きな芸能人 佐々木希
- 好きなブランド Xfrm
- 好きなマンガ ワンピース
- 2010年を一文字で表すと?
「低」…景気が悪い
- なぜ経営学部を選びましたか?
高校でも経営を学んでいたから



1年



航くん【右】

- 所属サークル And do (北大系のサークル)
- 所属ゼミ 佐藤大輔ゼミ (経営管理)
- バイト コーヒーショップ
- 好きな芸能人 あっちゃん まゆゆ
- 好きなブランド コムサコミュニティ
- 好きな雑誌 ジャンプ
- 2010年を一文字で表すと?
「忙」…ゼミ、サークル、バイト、自学で
大変だった
- 成人式を迎えましたがハタチの抱負は?
そろそろすべらない人になります



暢くん【左】

- 所属サークル 美術研究会
- 所属ゼミ 佐藤大輔ゼミ (経営管理)
- 持っている資格 英検準2級、簿記3級
- 好きな芸能人 市川海老蔵
- 好きなマンガ 宇宙兄弟
- 2010年を一文字で表すと?
「進」…自分の中で一歩進めた年だと思った
- 成人式を迎えましたがハタチの抱負は?
お酒で失敗しない

2年

経営学部あるあるとは…

普段の生活の中で経営学部の学生にしかわからないことってありますよね?今回はみなさんが思わず「あるある」と言ってしまうことを集めてみました。さあ、みんなで「あるある」と共感しましょう!!

経営学部 **あるある** 集

CAMPUS LIFE in WINTER



まゆさん【右】

- 所属ゼミ 伊藤ゼミ (マーケティング)
- 持っている資格 秘書検定2級
- バイト 居酒屋
- 好きな芸能人 鈴木えみ
- 2010年を一字で表すと? 「幸」
- 成人式を迎えましたがハタチの抱負は? 美しくなる

史織さん【左】

- 所属ゼミ 伊藤ゼミ (マーケティング)
- 持っている資格 英検2級
- 好きな芸能人 加瀬亮
- 好きなマンガ ワンピース
- 2010年を一字で表すと? 「楽」
- 成人式を迎えましたがハタチの抱負は? 大人な女性になります



覚くん

- 所属サークル 十月祭実行委員会
- 所属ゼミ 佐藤大輔ゼミ (経営管理)
- 好きな芸能人 AKB48
- 好きなブランド ユニクロ
- 好きなマンガ 闇金ウシジマくん

3年

2年

3年

今日子さん

- 所属ゼミ 菅原秀幸ゼミ (国際経営)
- 持っている資格 英検、漢検、色彩検定2級
- バイト カラオケ店
- 好きなブランド SM2
- 好きなマンガ 幸福喫茶3丁目
- 2010年を一字で表すと? 「坂」…いっぱい悩んで、一生懸命前に進んだから
- どのような業界・職種に就職したい? 人を笑顔にできる仕事に就きたいです



茉里香さん

- 所属サークル 吹奏楽団
- 所属ゼミ 福永ゼミ(経営科学)
- 持っている資格 ワープロ1級、簿記2級、情報処理2級
- バイト 飲食店
- 好きな芸能人 Ao
- 好きなブランド DIESEL Paul Smith
- 好きなマンガ こっちむいてみいこ!
- 2010年を一字で表すと? 「挑」…いろいろなことチャレンジしたから!
- どのような業界・職種に就職したい? 放送業界です♡



圭輔くん【右】

- 所属ゼミ 大平ゼミ(経営組織)
- 持っている資格 自動車免許
- バイト 飲食店
- 好きな芸能人 上戸彩
- 好きなブランド WHITE LINE
- 好きなマンガ スラムダンク
- 2010年を一字で表すと? 「欠」…お金を使いすぎた
- どのような業界・職種に就職したい? 今、研究中です!!

大輔くん【左】

- 所属ゼミ 赤石ゼミ(ファイナンス)
- 持っている資格 普通自動車免許
- バイト ラーメン屋
- 好きな芸能人 北川景子 こじはる
- 好きなブランド BOYCOTT
- 好きなマンガ リアル
- 2010年を一字で表すと? 「欲」
- どのような業界・職種に就職したい? メーカーさん、自分の生きる業種を探しています

瑠美さん

- 所属サークル 中国語研究会
- 持っている資格 普通自動車免許
- バイト 雑貨屋、居酒屋
- 好きな芸能人 山下智久
- 好きなブランド agnes b
- 好きな雑誌・マンガ non・no ワンピース
- 2010年を一字で表すと? 「苦」…就活を経て、自分自身と向き合い、将来を考えた。たくさんの社会人や、社長の話を聞き、考え、たくさん悩んだから
- 大学生生活の思い出は? サークル対抗ソフトボール大会でベスト3になったこと



3年

3年

4年

- ❄️ かわいい子が多い
- ❄️ かっこいい人も多い
- ❄️ 7号館の各階に男女トイレどちらも欲しい
- ❄️ 7号館の廊下の席、基本座れない
- ❄️ 関先生かわいい

- ❄️ 生協遠い
- ❄️ 後ろから席埋まる
- ❄️ 3年以降の経営学科と経営情報学科の授業違いすぎ
- ❄️ 火曜と木曜はゼミがあるから、だいたいみんな来る
- ❄️ アクティブメールフル活用



あるある!

ハイエイガクの

がんばるなヤツ



経営学部経営学科3年
錦織芽依さん

菅原秀幸ゼミ(国際経営)でBOPビジネスについて学んでいる経営学部3年の錦織芽依さん。BOPビジネスへの興味を通して、生き方まで変わってきたという。そんな錦織さんにBOPビジネスと関わって彼女に起きた変化について聞いてみました。

—まず、簡単にBOPビジネスについて教えてください。

BOPとはBalance of Paymentsの略で「国際収支」のことです。これまで先進国の企業にとって、未開拓の新市場だった世界人口の約70%にのぼる貧困層の人たちを相手とする、新しい21世紀型ビジネスです。企業が貧困地域へ積極的に進出することによって、経済成長を手助けするという社会的責任を果たすと共に、利益も生み出すことを目的とします。具体的には貧困地域と先進国の企業との「共創」をキーワードに、「自分もハッピー 相手もハッピー」になることを目指します。昨年(2009年)はゼミで海外研修として、ヨーロッパをまわり、BOPビジネスに積極的な現地のヤクルトに企業訪問してきました。仕事内容を拝見し、実際に現場で働いている人の話を聞いた時はとても勉強になりました。

—ゼミで学んだことを通じて、どのように生き方が変わったのでしょうか？



ゼミ海外研修

まず、先生が掲げる「think different, act different, be different」(人と違うことを)というスローガンに感化され、自ら積極的に他大学の学生と交流したり、海外旅行をしたりと世界を広げるよう

になりました。大学の枠に囚われず多くの学生と交流した

と思います、Twitterを利用してさまざまなイベントに参加しています。個人的には今年(※2010年インタビュー時)の夏休みに一人でアメリカに行き、文化や習慣を感じてきました。

—とてもアクティブに活動しているんですね。

色々な人の、色々な考えを知り、面白い人を発見するのが好きだからだと思います。いつもわくわくしながらイベントに参加し、たくさんの人の意見を聞いて自分の視野を広げています！

課外活動としてはイベントに参加する他に、アルバイトもがんばっています。自分がどんどんレベルアップしていくのがうれしく、就職活動中も続けようと思っています。

—卒業後やりたいと思っていることや夢はありますか？

東京で働きたいと思っています。生まれてからずっと北海道で育ってきて、旅行をするようになって外に出ることの大切さ、楽しさを知ったからです。

また、これまで学んできた知識、経験を活かしてBOPビジネスを行っていない企業でBOPビジネスを行うことが夢です。自ら人と違う行動をして、相手をハッピーにして自分もハッピーになるようなことをしていきたいと思っています。

—錦織さんありがとうございました！

これからも夢に向かってがんばってくださいね！

GUUUUU/



編集後記

今回のVol.16も、前号の制作に携わった同じ経営学部9名の学生によって作られました。内容の是非は読者の皆さんにお任せしつつ、11月下旬から12月中旬まで約1か月間の準備で、一部はスムーズに、一部は後からの修正がとても苦労したものなどがありましたが、ようやく完成に至りました。ちなみに、表紙にある「お菓子の家」は、今回の発行が2月なので、「2月」→「バレンタインデー」→「チョコレート」→「お菓子」という発想から来ています。(S)

[パッケージ] Vol.16 2011年2月発行：北海学園大学経営学部

■お問い合わせ先

〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目-40 北海学園大学経営学部事務室
TEL.011-841-1161(代) FAX.011-824-7729 ウェブサイト <http://www.ba-hgu.jp/>

■企画・制作

北海学園大学経営学部下村ゼミ
中西印刷株式会社/Hiroe DESIGN(高橋宏枝)

PASSAGES

大学生生活は、多くの通過点(PASSAGE)を乗り越えながら、人生における重要な一節(PASSAGE)となるものです。PASSAGEは、経営学部生のさまざまな学習経験を支え、教員・学生の相互対話を促す窓という意味を込めたものです。